

太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略 効果検証

1. 太子町人口ビジョンと総合戦略

太子町人口ビジョン 2015年～2060年

太子町の人口動態

- 長期間人口増を維持していたが、近年は社会減（転出数が転入数を上回る）となる年が増加している
- 自然増（出生数が死亡数を上回る）の数も減少傾向にある
- 晩婚化・未婚化も進んでいる

町内就業者の動向

- 町外で働く人が多い。年齢別にみると、町内で働く人は20歳代で約20%、加齢に伴い上昇するが、60歳代でも約半数にとどまっている

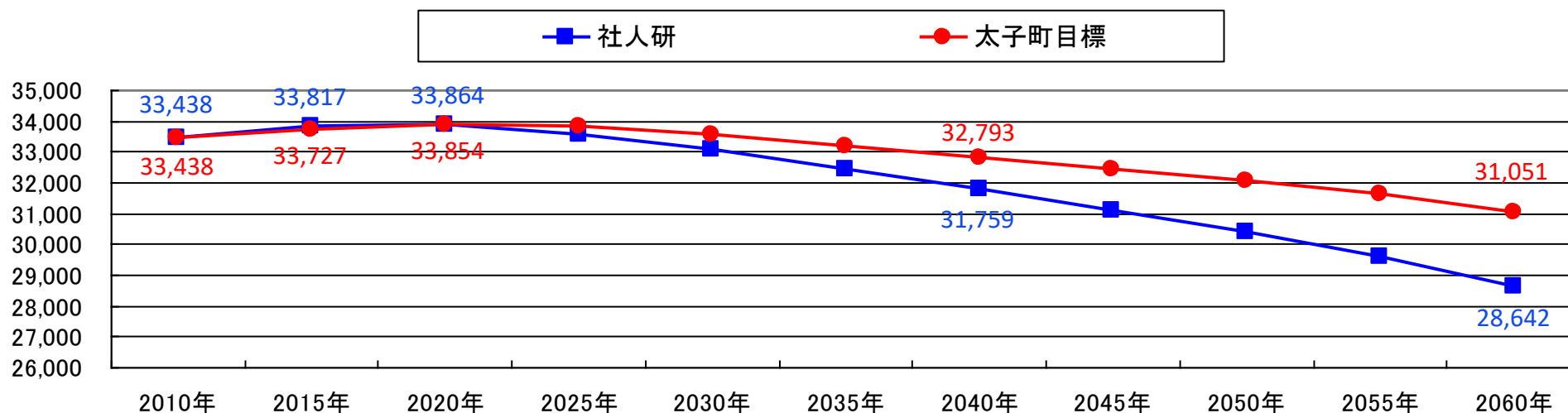
人口の将来展望と目標

- 社人研の推計によると、人口のピークは2020年の33,864人で、その後減少し、2060年には約29,000人となってしまう
- 目標として、短期的には社会動態、長期的には自然動態を増加基調に転換する

2060年の目標人口

31,000人

将来推計人口



太子町まち・ひと・しごと創生総合戦略

〔基本理念〕

時代の変化に対応し、コンパクトさを生かした住みよい「太子らしさ」の追求

基本目標 1

働く場所とチャレンジする人材を
育み、しごとをつくる

〔具体的な施策〕

- ・豊かな地域資源の活用と人材の育成
- ・町内産業の振興と「太子ブランド」の創出
- ・起業・創業支援と企業等の誘致

基本目標 2

子ども達の笑顔があふれ、
太子の未来を担うひとをつくる

〔具体的な施策〕

- ・人が集う場所、若者達の出会う機会の創出
- ・理想の子ども数を実現する子育て支援の充実
- ・ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実

基本目標 3

いつまでも住み続けたい、
帰りたいふるさとのまちをつくる

〔具体的な施策〕

- ・コンパクトさを生かした快適なまちづくり
- ・安全・安心に住み続けられる、ふるさとづくりの推進
- ・移住・定住につながる「まちの魅力」の向上

2. 平成31年度（令和元年度）実施事業評価

基本目標 1 働く場所とチャレンジする人材をはぐくみ、しごとをつくる

項目			H26年度 基準値	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における 数値目標	5年後の法人住民税納税義務者数 30件増加		646	669	682	693	676
KPI	施策①	就労支援による就職者数(人)	0	1	1	1	10(累計)
	豊かな地域資源の 活用と人材の育成	空き店舗利活用等支援制度利用件数(件)	0	0	0	0	5(累計)
	施策②	継業支援制度を活用した事業者の数(件)	0	0	0	0	3(累計)
	町内産業の振興と 「太子ブランド」 の創出	新たな特産品や地域ブランドの創設件数(件)	0	1	1	1	2(累計)
		農産物等販売団体の売上高(千円)	7,360	7,181	7,416	6,640	8,832
	施策③	支援制度の活用による起業・創業者数(件)	0	2	3	5	3(累計)
		起業・創業支援と 企業等の誘致					
		設備投資に対する融資制度の利用件数(件)	0	0	0	0	3(累計)

基本目標 1 働く場所とチャレンジする人材をはぐくみ、しごとをつくる

施策・事業		H31年度 決算額(千円)	有効性	効率性
①豊かな地域資源の活用と人材の育成				
シルバー人材センター活動支援事業	継続	2,616	中	中
②町内産業の振興と「太子ブランド」の創出				
特産品を利用した加工品の開発	新規	0	高	高
高校生を対象とした地元企業を巡るバス（R1～）	新規	0	高	高
③起業・創業支援と企業等の誘致				
創業塾の開催、ワンストップ相談窓口の開設（H29～）	継続	247	高	高
融資を受ける際に必要な信用保証料の補助（H30～）	継続	0	—	—
起業家支援補助金（創業時の広告宣伝費補助）（R1～）	新規	0	—	—

基本目標

2

子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

項目		H26年度 基準値	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における 数値目標	5年後の年少人口割合 16.0%以上を維持	16.2	15.1	14.9	14.5	16 以上
KPI	施策① 人が集う場所、若者達の出会う機会の創出					
	地区公民館開館時間延長による利用者数(人)	0	0	0	0	20
	街コン・街バル開催支援件数(件)	0	1	2	2	10(累計)
	ひょうご出会いサポートセンター利用者の成婚数(組)	0	0	0	0	20(累計)
	施策②					
	妊産婦保健指導参加者数(人)	24	14	37	68	45
	理想の子ども数を実現する子育て支援の充実 認定こども園等の整備による定員増加(保育サービス分)(人)	380	535	595	595	560
	年間出生数(兵庫県保健衛生統計数値)(人)	307	240	248	234	320
	施策③					
	家庭教育学級延べ参加者数(人)	222	209	198	175	250
ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実	土曜日学びの集い事業参加者数(人)	72	70	129	127	80
	放課後子ども教室(平日)延べ利用者数(人)	0	1,390	1,646	1,521	500
	スポーツ教室参加者数(人)	679	688	459	368	750

基本目標 2 子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

施策・事業		H31年度 決算額(千円)	有効性	効率性
①人が集う場所、若者達の出会う機会の創出				
町内事業者による婚活イベントの開催（町共催）	新規	0	高	高
ひょうご出会いサポートセンター出張相談（町共催）	新規	0	高	高
②理想の子ども数を実現する子育て支援の充実				
子ども子育て支援事業計画の策定（R1）	新規	0	高	高
子育て支援ガイドの作成（子育て包括支援センター事業）	新規	0	高	高
幼稚園の3歳児保育試行開始（H30～）	継続	0	高	高
乳幼児・こども医療費完全無料化（H29～）	継続	83,254	高	中
③ふるさとを想い、まちの未来をひらく力を育む教育環境の充実				
幼稚園・小学校・中学校空調設備事業（R1～）	継続	418,020	中	中
校内ネットワーク環境整備事業・学習用端末整備事業（R2）	新規	—	中	中

基本目標

3

いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

項目			H26年度 基準値	H29年度 実績	H30年度 実績	H31年度 実績	H31年度 数値目標
基本目標における 数値目標	5年後の総人口	現状水準を維持	34,419 (H27.9)	34,308	34,190	34,105	34,000人 程度
KPI	施策① コンパクトさを生 かした快適なまち づくり	「小さな拠点」整備箇所数(箇所)	0	0	0	0	4(累計)
		空き家バンク利用による解消軒数(軒)	0	0	0	0	10(累計)
	施策②	ひょうご防災リーダーの人数(人)	27	28	28	31	40
		町内における交通事故発生件数(件)	247	170	186	184	200
		認知症サポーターの人数(人)	1,424	3,228	4,204	5,239	2,000
	施策③ 移住・定住につな がる「まちの魅 力」の向上	「全国移住ナビ」アクセス数(件)	111	223	295	— (HP閉鎖)	300
		子ども議会での提言事案の実現数(件)	0	0	0	0	10

基本目標 3 いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

施策・事業		H31年度 決算額(千円)	有効性	効率性
①コンパクトさを生かした快適なまちづくり				
わっかカフェ開設（南総合センター）	継続	0	中	高
②安全・安心に住み続けられる、ふるさとづくりの推進				
防災行政無線整備（H30・R1）	継続	260,423	高	中
龍田公民館トイレ改修	新規	13,900	中	中
③移住・定住につながる「まちの魅力」の向上				
空き家・空き地バンク制度開始・空家等対策計画策定（R1）	新規	0	高	高
空き家活用支援事業（R2～）	新規	—	高	高
総合計画策定に関するワークショップ開催（R1）	新規	0	高	高
移住定住のパンフレット製作（R1）	新規	22	中	高
聖徳太子没後1400年プロジェクト	継続	8,605	高	高

3. これまでの成果と今後について

総合戦略の成果と課題について

基本目標 1

働く場所とチャレンジする人材を育み、しごとをつくる

〔成果〕

- ・企業市民制度や地元企業の紹介バスツアー等による町内産業の振興
- ・創業塾や相談窓口、各種補助金等の制度の導入などの創業者支援
- ・特産品や加工品の開発による太子ブランドの創出

〔課題〕

- ・事業承継、高齢者等人材の活用
- ・若い世代への企業紹介
- ・空き家等を活用した創業
- ・土地の規制緩和 など

基本目標 2

子ども達の笑顔があふれ、太子の未来を担うひとをつくる

〔成果〕

- ・婚活事業による若者達の出会う機会の創出
- ・こども園の整備や3歳児保育（幼稚園）の実施
- ・子ども子育て支援事業計画の策定
- ・放課後こども教室等の充実や学校等整備による教育環境の充実

〔課題〕

- ・ニーズに応じた支援制度の拡充
- ・地域全体で子育てを行う環境づくり
- ・若い世代へのふるさと意識の定着
- ・コロナ禍に適した教育環境の整備

基本目標 3

いつまでも住み続けたい、帰りたいふるさとのまちをつくる

〔成果〕

- ・公民館整備や買い物支援事業によるコンパクトシティの実現
- ・防災行政無線や各施設等の耐震化による安全・安心のまちづくり
- ・総合計画や都市計画マスタープラン、空家等対策計画の策定
- ・聖徳太子1400年プロジェクトへの参画

〔課題〕

- ・町規模に即した公共交通の検討
- ・防災行政無線の多面的活用
- ・住民参画の実現
- ・聖徳太子1400年プロジェクト

総合戦略の今後について（第6次総合計画・第2次総合戦略）

視点① 人づくり	[数値目標] ・年間出生数 ・満足度：住民参画のまちづくりへの取組
-------------	---

視点② 魅力づくり	[数値目標] ・観光入込客数 ・太子町に住み続けたいと思う人の割合
--------------	---

視点③ 安心づくり	[数値目標] ・住宅の耐震化率 ・満足度：行財政運営への取組
--------------	--

視点④ しごとづくり	[数値目標] ・創業塾や町への相談を通じた創業者数 ・満足度：町の雇用環境への取組
---------------	---

4つの視点×5つのプラン

Plan1 いきいきと 輝くまち (活力・魅力)	[課題と今後] ・住民参画の実現 ・若い世代へのふるさと意識の定着 ・聖徳太子1400年プロジェクト
Plan2 学び成長 するまち (子育て・教育)	[課題と今後] ・地域全体で子育てを行う環境づくり ・ニーズに応じた支援制度の拡充
Plan3 未来を 守るまち (安全・安心)	[課題と今後] ・防災行政無線の多面的活用 ・コロナ禍に適した教育環境の整備
Plan4 元気で笑顔 のまち (健康・福祉)	[課題と今後] ・町規模に即した公共交通の検討 ・若い世代へのふるさと意識の定着 ・聖徳太子1400年プロジェクト
Plan5 快適で持続 するまち (都市機能・行政基盤)	[課題と今後] ・町規模に即した公共交通の検討 ・土地の規制緩和